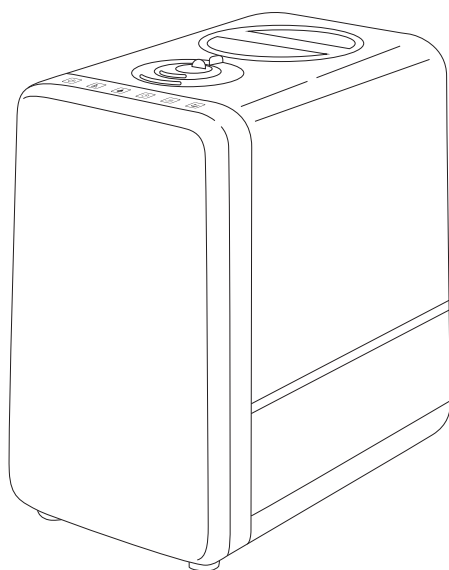




取扱説明書

上部給水式 ハイブリッド加湿器

品番:lck01-21



目次

安全上のご注意	2-4
使用上のご注意	5
設置場所について	6
本製品の特徴	7
正しくお使いいただくために	7
知っていただきたいこと	7
各部の名称	8-9
使用方法	10-16
抗菌カートリッジについて	17
抗菌カートリッジの取り外し方	17
お手入れ方法	18-19
排水方法(タンク内)	20
保管について	21
故障かなと思ったら	22
製品仕様	23
保証書	24

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方で末永くご愛用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

十分な検査はしておりますが、万一不良がございましたら
当社カスタマーセンターまでご連絡ください。



0570-039-777

安全上のご注意

天災などの不可避の災害、改造等本来の使用を逸脱した使用、お客様の不注意によって生じた故障や事故に関しましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品は一般家庭用です

本商品は一般家庭に限って開発された商品です。一般家庭での目的用途以外の使用や業務用としての使用はおやめください。誤った使用、目的用途以外の使用は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



注意

この表示の注意事項を守らなかった場合、人が障害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

図記号説明



必ず行う



一般的な禁止

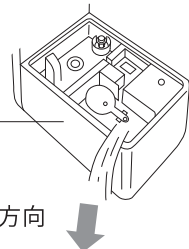


警告



- 異常時(焦げ臭いにおい)は電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電の原因となります。使用を中止して当社カスタマーセンター(ナビダイヤル:0570-039-777)までご連絡ください。
- 使用時以外は電源プラグを抜いておいてください。絶縁や劣化による感電、漏電火災、ケガの原因となります。
- 外出する際は電源を切り、電源プラグを抜いてください。絶縁劣化による感電、漏電火災、ケガの原因となります。
- 本体の汚れや電源プラグのホコリなどは、定期的に掃除して取り除いてください。湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電やケガ、やけどの原因となります。
- 内部タンクの水は必ず排水方向から排水してください。内部に水が入り込み、火災や感電、故障の原因となります。

本体



排水方向



- 絶対に分解、修理、改造を行わないでください。発火したり異常動作によってケガの原因となります。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショートによる感電や故障の原因となります。
- 浴室やサウナなどの湿気の多い場所での使用、保管は行わないでください。感電や故障の原因となります。
- 電源コードにキズを付けたり、加工や改造をしたり、熱器具に近づけたりしないでください。また商品の強度を超えた負荷や荷重をかけないでください。火災や感電、破損の原因となります。
- 電源プラグは根元まで差し込み、破損した電源プラグは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使用や交流100V以外では使用しないでください。また延長コードも使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火や感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やケガの原因となります。
- 吸気口や吹出口、本体の隙間に指や異物を入れないでください。またピンや針金などの金属物等の異物を入れないでください。内部の電子部品に接触し感電やケガ、故障の原因となります。
- 子供などの取扱いに不慣れな方だけのご使用は避けてください。また乳幼児の手の届く場所で使用しないでください。感電やケガなどの原因となります。
- 本体内部のお手入れに塩素系、酸素系の洗浄剤は使用しないでください。本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガスが発生したり故障の原因となります。
- 吹出口をふさがないでください。水漏れや変形、故障の原因となります。
- 傷んだ電源プラグやコードは絶対に分解、改造、修理しないでください。火災や感電の原因となります。また傷んだ電源プラグやコードが破損したときは速やかに使用を中止し、当社カスタマーセンター（ナビダイヤル：0570-039-777）までお問い合わせください。
- 吹出口から噴射される霧は吸入しないでください。健康を害する恐れがあります。

注意



- 使用中、電源プラグやコードが異常に熱くなったときは、使用を中止してください。ショートによる発火の恐れがあります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たず電源プラグを持って抜いてください。ショートによる感電や発火の原因となります。
- 水道水以外の水を使用しないでください。水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因となります。
- 水や、タンク及び水槽にアロマオイルや芳香剤を入れないでください。水やタンク、水槽に水以外のものを入れると、水漏れややけど、変形や故障の原因となります。
- 水タンク及び水槽の水は毎日新しい水道水に入れ替えてください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。常に清潔な状態を保ってご使用ください。
- 本体を移動させるときは、運転を停止してから移動させてください。水がこぼれて家財などを濡らしたり、故障の原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。感電、故障、破損によるケガの原因となります。
- 長時間（24時間以上）使用しないときは、水タンクと本体に残っている水を全て捨ててください。カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。



- 以下の場所では絶対に使用しないでください。水漏れ、誤動作、物的損害、ケガや故障の原因となります。
 - 直射日光が当たる窓際や冷暖房器具、家電製品の上や付近
 - エアコンやファンヒーターなどの風が直接当たる場所
 - 熱に弱い家具や床などの上
 - カーペットや布団などの柔らかい生地ですでに設置に不安定な場所
 - 湿度の高い場所、また湿気がこもりやすい場所
 - 雨や水がかかる恐れがある場所
 - 人がよく通る動線上での設置
 - 磁気の多い場所
 - 家具やカーテン、ふすまや障子などの付近
- ベンジンやシンナー、アルコールで拭いたり、油や薬品を使用する場所で使用しないでください。樹脂や塗装が変質したり、破損の原因となります。
- 吹出口からは絶対に給水しないでください。水漏れや感電、故障の原因となります。
- ラジオなどの電波を発するものの近くで使用しないでください。ラジオ、テレビなどに映像の乱れや雑音が入る原因となります。
- 電気製品や精密機器、磁気製品などの近くでは使用しないでください。湿気や白粉の影響による故障の原因となります。
- 高温多湿、ホコリの多い場所、湿気の多い場所では使用しないでください。感電や故障、変質、破損の原因となります。
- 周囲に障害物があつたり、不安定な場所では使用しないでください。転倒してケガや水がこぼれ床を濡らしたり、故障の原因となります。
- 本体に強い負荷や衝撃を与えないでください。感電、故障、破損によるケガの原因となります。
- 水タンクを外して使用しないでください。水が飛び散って床を濡らしたり、内部に水が入り故障の原因となります。
- 加湿以外の目的で使用しないでください。床を濡らしたり、感電、ケガや故障の原因となります。

お願い

- 製品及び梱包資材を破棄する際は、お住いの自治体の取り決めに従って処分してください。
- 天候などの不可抗力や不当な修理や改造による故障、不具合、破損に対する保証は致しかねます。

使用上のご注意

設置場所のご注意

設置場所によっては、周辺の床や家具などが濡れたりする場合があります。
以下の設置場所に関するご注意をよくお読みになり、正しくご使用ください。

●精密機器や電気製品のあるお部屋で使用する時

パソコンや携帯電話などの精密機器やテレビ/音響機器などの電気製品の上や近くには絶対に置かないでください。

水がこぼれた場合、機器内に水が入り、火災や感電、故障の原因となります。

精密機器や電気製品から離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。

直接霧がかかると、濡れたり、霧が内部に付着して故障の原因となります。

吹出口の向きや、加湿器を調節して、精密機器や電気製品に霧が直接かからないよう十分注意してください。

●家具やカーテンなどが近くにあるとき

家具やカーテンなどからできるだけ離れた場所に設置し、霧が直接かからないようにしてください。

家具やカーテンに直接霧がかかると、変色したり、カビや異臭の原因となります。

家具やカーテンの近くに設置するときは、吹出口の向きや、加湿器を調節して、霧が直接かからないように十分注意してください。

●その他の注意していただきたい設置場所

○床や畳の上に直接設置する場合。

加湿量が多すぎると、霧で床や畳を濡らす場合があります。加湿器を調節して、周辺が濡れないように十分注意してください。

○ふすまや障子、書物、ポスターなどの紙類や壁などの付近。

霧が直接かかると、変色やシミの原因となることがあります。吹出口の向きや加湿量を調節して、霧が直接かからないようにご注意ください。

ご使用にあたってのお願い

製品及び梱包材を破棄する場合は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。

天災などの不可抗力や、不当な修理や改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

●凍結に注意してください。

凍結の恐れがあるときは、水タンクと本体の水を全て捨ててください。

●給水後は必ず蓋の取付けを確認してください。

蓋が正しく取付けられていないと、水漏れや故障の原因となります。

●水を入れた水タンクは床などに直接置かないでください。

水が漏れて周囲を濡らす原因となります。

●加湿のしすぎにご注意ください。

室内に霧が立ち込めたり、室内を濡らしたり、誤作動や故障の原因となります。

●ガスコンロの近くでは使用しない。

稀に炎が赤くなる場合がありますが、故障ではありません。水道水の成分が炎に反応（炎色反応）する為です。

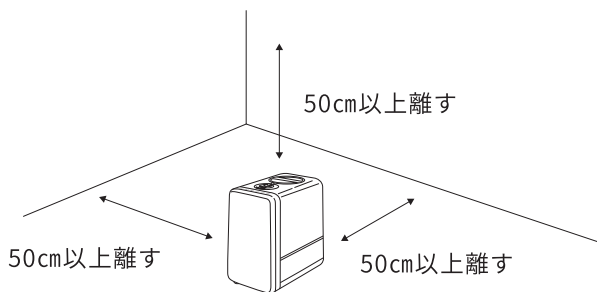
●ラジオ、テレビ、無線機器などから1m以上離してご使用ください。映像に乱れや雑音が入る原因となります。

●本体を逆さまにしない。故障や破損の原因となります。

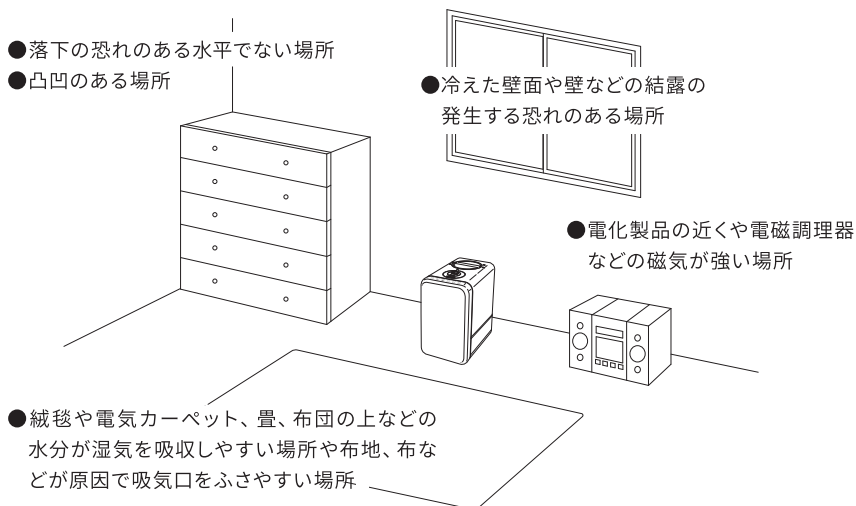
●窓や冷えた壁面から離して設置する。窓や冷えた壁面に霧がかかると、水滴となって壁面や床に付くことがあります。カビなどが発生する恐れがあります。風通しのよい場所でご使用ください。

設置場所について

- 水平な場所で壁、家具、家電製品などから50cm以上離して設置してください。



※下記にあげる場所には絶対に設置しないでください。



- 本製品を使用すると、水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が白い粉となって部屋の床や壁、家電製品、家具などに付着する場合がありますが有害なものではありません。付着した時は柔らかい布で拭き取ってください。
- 室内温度18℃以上での使用を推奨しております。低い室温で本製品を使用すると、ミストが蒸発しづらくなるため、室内が白く霧状になり、部屋の床や家電製品、家具などが湿ってしまう場合があります。室内を暖かい状態に保ってご使用ください。
- ミストが直接当たる場所に物を置かないでください。
- 湿度計の感知方式が構造（アナログ式）などの違いにより、市販の湿度計と本製品の湿度計の表示に相違が生まれる場合があります。また同じ室内でも空気の流れが良い場所と悪い場所、床や畳の低い場所と床から離れた場所では湿度に相違が生まれますので、それぞれの湿度表示が異なる場合があります。またエアコンや暖房器具の風の当たる場所、ドア付近なども避けてご使用ください。ドアを開閉されると湿度が安定しません。

本製品の特徴

- 本製品は「加熱式」と超音波式を組み合わせたハイブリッド式の加湿器です。

加熱式：本体内部のヒーターで水が加熱されるのでミストがより出やすくなります。また吹出口は熱くなりませんので、ご注意ください。

超音波式：超音波振動子で水を細かく粉砕し、より細かい霧にして噴射します。

※お好みで加熱（ヒーター）のON/OFFを切り替えてください。加熱単独での運転はできません。

※加熱された水が噴出されますが、暖房器具のように部屋を暖めるものではありません。超音波振動子で水を細かく粉砕し、ファンでミストを送り出すので、吹出口から噴射されるミストは暖かくなりません。

※加熱時のミスト吹出口付近の温度は約30℃となります。

正しくお使いいただくために

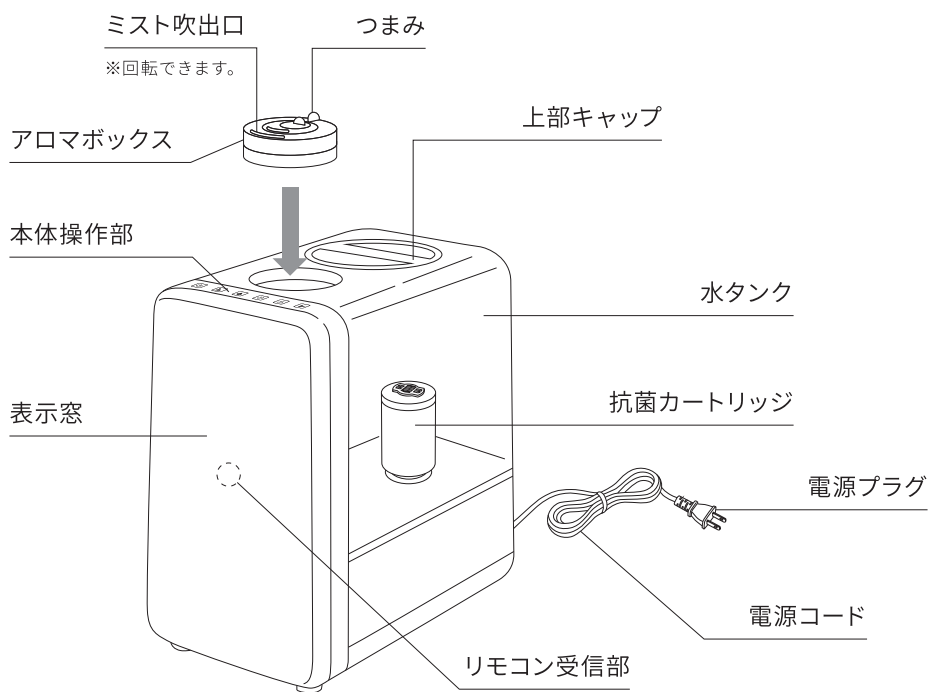
- タンクに水道水以外は入れないでください。井戸水、湧き水、市販のミネラルウォーターを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンク、抗菌カートリッジに付着して故障の原因となります。またタンクにお湯やアロマオイル、アロマウォーター、香水、アルコール類などを入れると、タンクの変形や破損による水漏れや故障、異臭の原因となります。
- 次亜塩素酸系の溶液は使用しないでください。次亜塩素酸ナトリウム溶液を抗菌剤として加湿器に使用した場合、健康を損なう恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
- タンクや水槽部のお手入れに塩素系、酸素タイプの漂白剤や洗浄剤は使用しないでください。洗浄剤が残り、有毒ガスが発生する恐れがあります。またミストが発生しにくくなるなど、故障の原因にもなります。
- 長期間お手入れをせずにお使いになると、汚れや水アカにより雑菌やカビが繁殖し、異臭が発生したり健康を損なう恐れがあります。また加湿性能の低下や故障の原因となりますので、こまめにお手入れをしてください。
- 使用環境により加湿中以上で運転しているとき、本体周辺などに水滴が付着して濡れることがあります。
①室内温度が低い状態 ②室内温度が高い状態 ③狭い場所や閉め切った場所 ④床や畳などの低い場所に直置きしていた場合 ⑤冷たい壁や窓際で使用了場合 ⑥設定湿度が高い場合

知っていただきたいこと

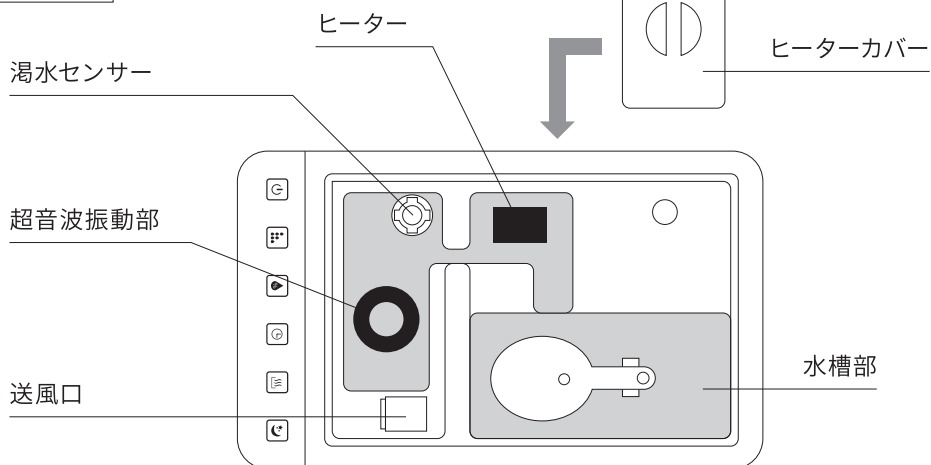
- 本体周辺の湿度が高い場合は、電源を入れた直後は湿度が高く表示される場合があります。本製品は電源を入れてから湿度センサーが安定するまで、使用環境にもよりますが10～15分ほどかかります。時間の経過と共に湿度センサーが安定し、より正確な湿度表示に近づいていきます。
- ガス機器の近くで本製品をご使用になると、炎の色（通常は青色）が赤みを帯びることがあります。これは水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が空気中で火と接触したときに発生する現象（炎色反応）で異常ではありません。
- お住まいの地域やマンションの水道水の状態や水質によっては、若干臭いがする場合があります。

各部の名称

本体正面



本体内部



本体操作部



電源ボタン



加湿量ボタン



湿度設定ボタン



タイマーボタン



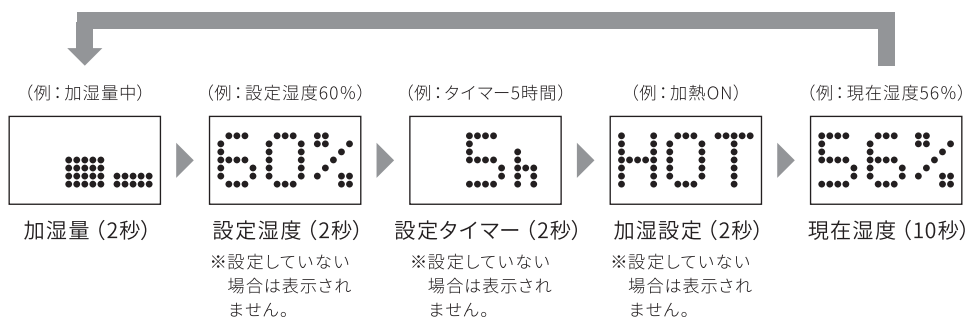
ヒーターボタン



おやすみボタン

表示窓

下記のように表示が切り替わります。

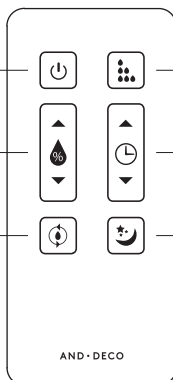


リモコン

電源ボタン

湿度設定ボタン

ヒーターボタン



加湿量ボタン

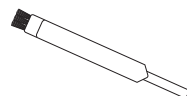
タイマーボタン

おやすみボタン

付属品



アロマケース用
交換フェルト (3個)



ブラシ

※紛失にはご注意ください。

ご使用前に

●「ブーン」というモーター音について

水槽の水が少なくなるとタンクから水を給水するために「ブーン」というモーター音がしますが、異常や故障ではありません。

●現在湿度について

本製品には湿度センサーが搭載されています。湿度センサーの感知方式が構造（アナログ式）などの違いにより、市販の湿度計と本製品の湿度計の表示に相違が生まれる場合があります。また同じ室内でも空気の流れが良い場所と悪い場所、床や畳の低い場所と床から離れた場所では湿度に相違が生まれますので、あらかじめご了承ください。

●メモリー機能について

電源を切っても電源プラグを抜かなければ、停止前の設定は記憶されています（タイマーの設定はリセットされます）。

●表示窓の「Err」について（渴水エラー）

運転中に水槽の水が少なくなると、表示窓に「Err」が点灯して警告音が6回なり、電源がOFFになります。表示窓に「Err」が点灯したときは、タンクに水が入っているか。タンクが本体に正しくセットされているかを確認してください。

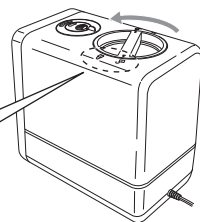
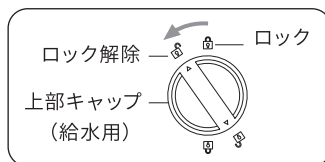
●初めてご使用になる際はタンクに水道水を入れ、キャップをしめて振り洗いをしてからご使用ください。

水道水を入れる

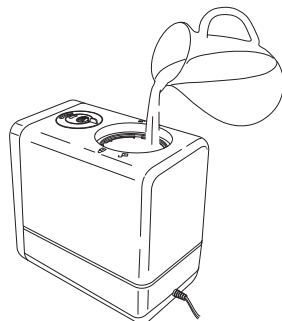
●水を入れる時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●給水の際、タンクを床に落したり、ぶつけたりなどの衝撃を与えないでください。タンクにヒビが入り、水漏れの原因となります。

①上部キャップのロックを解除して取り外します。



②水道水をタンクに入れ、上部キャップをしっかりと取り付けます。水が漏れないようにしっかりと締め込んでください。



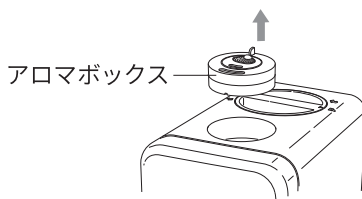
※ミスト吹出口からは直接水を入れないでください。水漏れや故障の原因となります。

※タンクに水道水以外は入れないでください。井戸水、湧き水、市販のミネラルウォーターを使用すると、雑菌の繁殖や不純物が本体内部やタンク、抗菌カートリッジに付着して故障の原因となります。また、タンクにお湯やアロマオイル、アロマウォーター、香水、アルコール類などを入れると、タンクの変形や破損による水漏れや故障、異臭の原因となります。

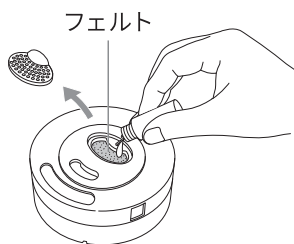
アロマオイルを使用する

※本製品にアロマオイルは付属しておりませんので、市販のアロマオイルをお買い求めください。

- ①電源が切れているのを確認し、本体上部のアロマボックスを取り外します。



- ②アロマボックスの蓋を開け、フェルトにアロマオイルがこぼれないように数滴染み込ませます。



- ③アロマボックスを本体に取り付けます。

注意

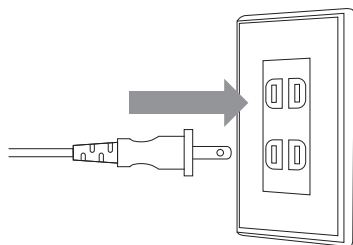
- タンクや水槽にはアロマオイルやアロマウォーターを絶対に入れないでください。破損などの原因となります。
- アロマオイルが本体に付着した場合は、すぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
- アロマボックスにアロマオイルを入れる時は、必ず先にアロマボックスを本体から外してから入れてください。
- アロマオイルを入れすぎると、あふれる場合がありますので十分にご注意ください。
- アロマオイルがアロマボックスの外側に付着した場合は、必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは必ずアロマボックスのフェルトに染み込ませてご使用ください。

アロマオイルについて

- アロマオイルは天然抽出物100%のものをご使用ください。
- アロマオイルの取扱い説明書をよく読んでからご使用ください。
- アロマオイルの使いすぎにご注意ください。万が一、気分が悪くなった場合はすぐに使用を中止してください。
- アロマオイルの香りにアレルギー反応が出た場合は、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。
- 香水や合成香料を入れないでください。

電源を入れる

- ① 電源プラグを家庭用コンセント（AC100V）につなぎます。「ピッピッ」と音が鳴り、表示窓が約1秒間点灯します。



- ② 電源ボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り、初期設定の状態 で運転を開始します。初期設定は加湿量小、湿度設定60%、加湿ONで運転を開始します。

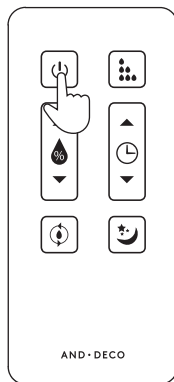
※初めてご使用になる際は、タンクから本体への給水が間に合わず、渇水エラーになる場合があります。その際は一度電源を切り、再度電源を入れてください。

※タンクからの給水時に「ブーン」というモーター音がしますが、故障ではありません。

本体操作部

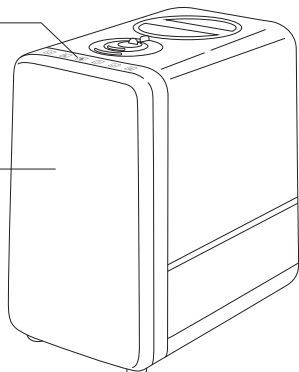


リモコン



本体操作部

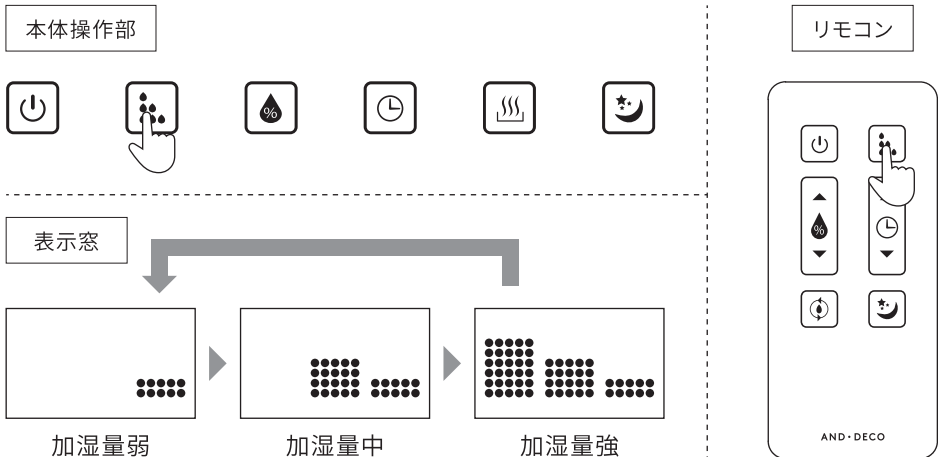
表示窓



様々な機能を使う

1 | 加湿量を設定する

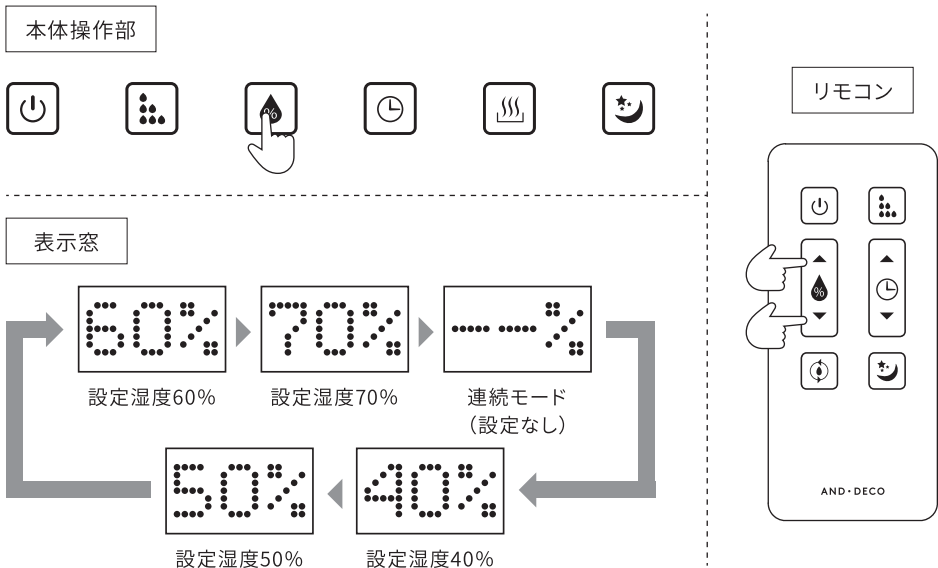
加湿量ボタンを押して加湿量を設定します。加湿量は3段階でボタンを押すごとに切り替わります。



2 | 湿度を設定する

湿度設定ボタンを押して、湿度の設定をすることができます。ボタンを押すごとに40%～70%の範囲（10%単位で）と、--%（連続モード）で切り替わります。リモコンでは、▲▼で設定湿度を選択できます。

※設定したい湿度を選択し、表示が2回点滅すると設定が確定されます。

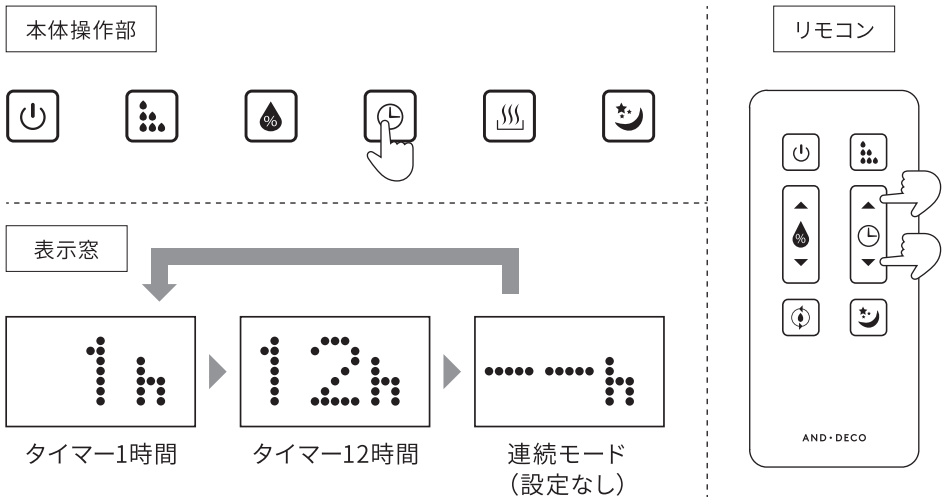


※湿度を50%に設定した場合、周囲の湿度が50%より低い時はミストを発生し、50%に達すると自動的に運転を停止します。

3 | タイマーを設定する

タイマーボタンを押してタイマーを設定します。ボタンを押すたびに自動的に停止する時間が1～12時間の範囲（1時間単位）と--h（連続モード）に切り替わります。

※設定したい湿度を選択し、表示が2回点滅すると設定が確定されます。タイマーの設定後は残りの運転時間を表示します。

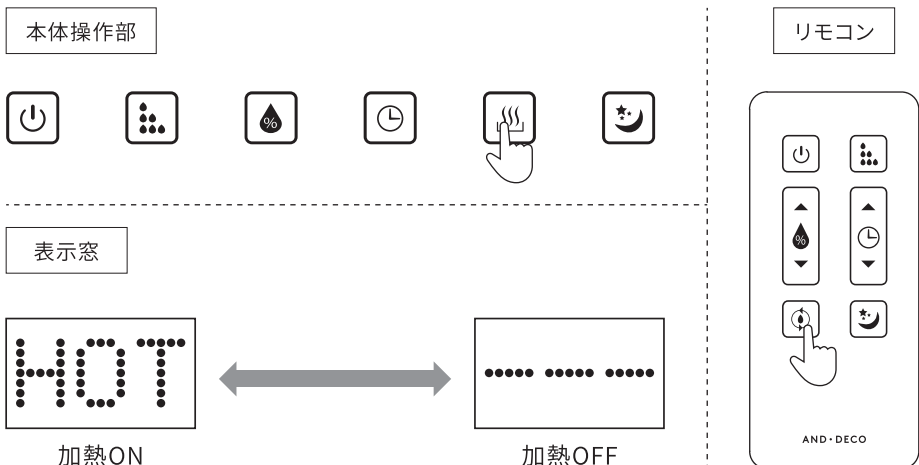


4 | ヒーターを設定する

ヒーターボタンを押して加湿されたミストを出すことができます。ボタンを押すたびにON/OFFが切り替わります。

※表示が2回点滅すると、設定が確定されます。

※吹き出し口は熱くなりません。



5 | おやすみモードを設定する

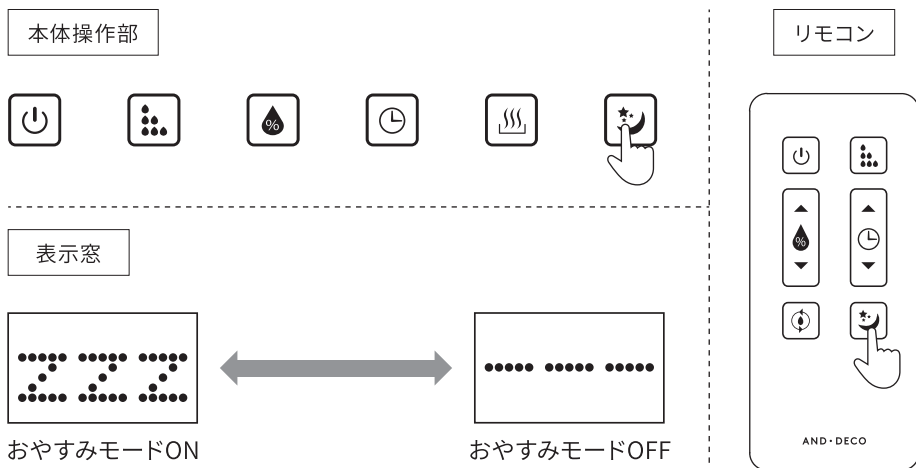
おやすみボタンを押しておやすみモードを設定します。ボタンを押すたびにON/OFFが切り替わります。

※ONを設定すると表示が点灯し、OFFを選択すると2回点滅して設定が確定します。

※おやすみモードは表示が暗くなり、加湿弱で運転します。OFFにすると明るさが戻り、同じく加湿量弱で運転します。

※加湿量以外の設定は記憶されています。

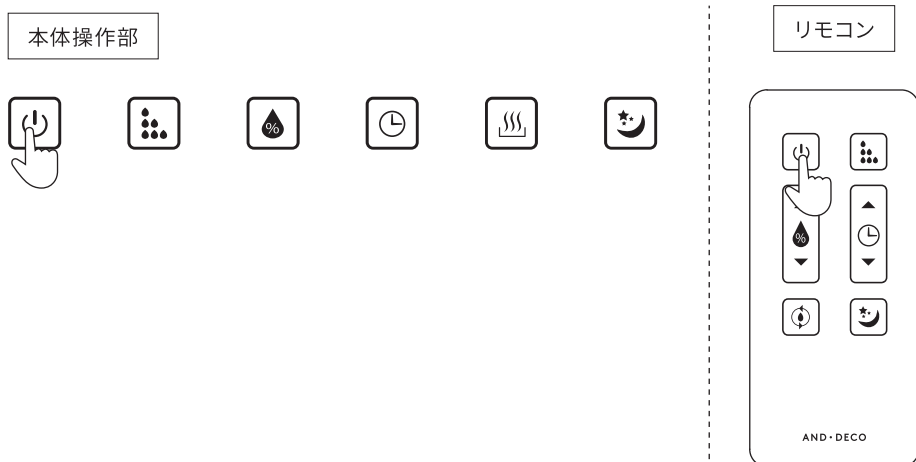
※おやすみモードを使用する際は、おやすみモードのON/OFFと運転を停止する以外の操作はできません。



6 | 運転を停止する

「ピーツ」と音が鳴って表示窓が消灯し、運転を停止します。

※長時間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。



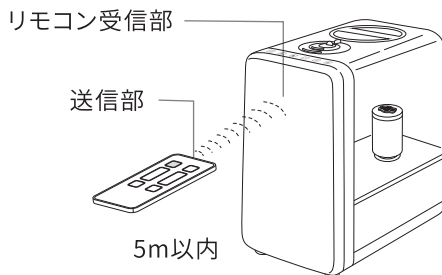
7 | リモコンの使い方

リモコン送信部を本体受信部に向けて操作してください。

※リモコンとリモコン受信部の間に障害物が無いことを確認してください。

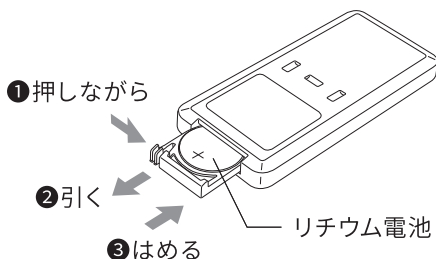
※付属の電池はお試し用ですので寿命が短い場合があります。新しい電池（CR2032）をお買い求めの上、ご使用ください。

※リモコンは5m以内の距離で使用してください。



7 | 電池の入れ方

リモコンの反応が弱くなった時は、リチウム電池（CR2032）を入れ替えてください。

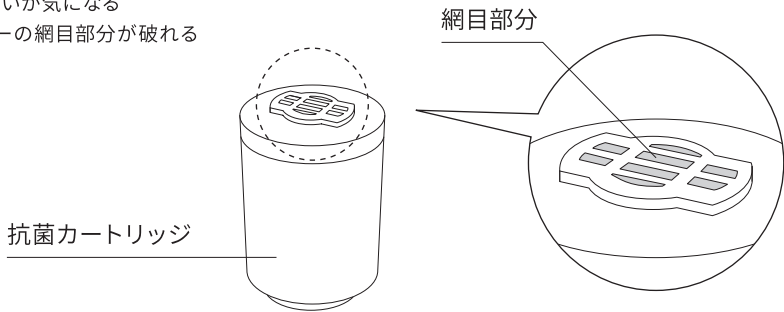


警告

- 電池に表示されている警告や注意を必ず守ってください。
- 液漏れが生じた時は、素手で触らないでください。また万が一液が目に入った時は、すぐに水道水などで洗い流し医師の治療を受けてください。手や衣服に付いた時も、すぐに水洗いしてください。
- 飲み込み防止のため、電池を乳幼児の手の届く所に置かないでください。万が一飲み込んでしまった場合には、すぐに医師の治療を受けてください。
- 火に入れたり、加熱したりしないでください。
- 分解はしないでください。
- 土の極を間違えないでください。
- 水をかけたり、濡らしたりしないでください。
- 充電しないでください。
- 破棄する場合は、テープなどで接点部を絶縁してください。またお住いの自治体の規定に従って破棄してください。
- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 長時間使用しない場合は、電池を取り出してください。

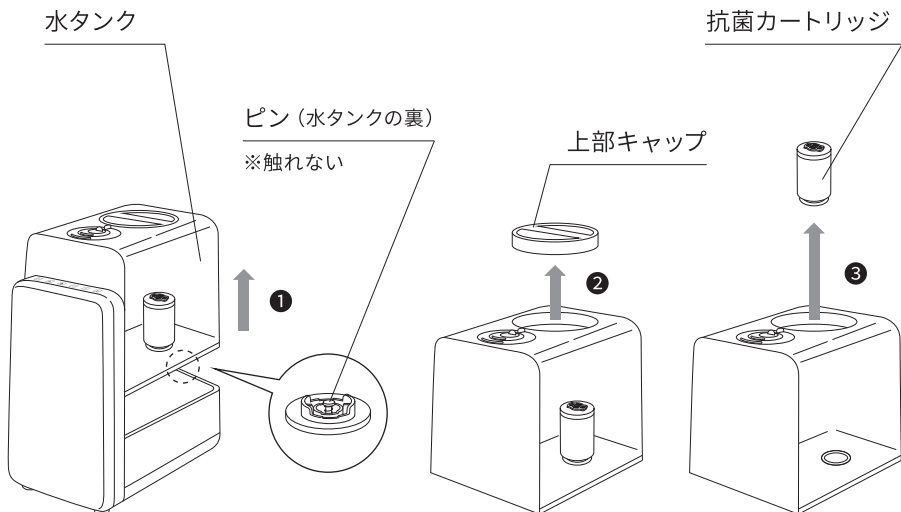
抗菌カートリッジについて

- 抗菌カートリッジは銀イオン抗菌剤を使用しています。これはタンク内の水を抗菌するものです。人体や動植物には無害です。
- 抗菌剤の交換時期は使用頻度にもよりますが3～6ヶ月です。次のような状態になった場合は交換してください。
 - ・汚れや臭いが気になる
 - ・フィルターの網目部分が破れる



抗菌カートリッジの取り外し方

- 必ずタンク内に水が入っていないことを確認してください。
- ①タンクをまっすぐ垂直に持ち上げます。
※タンク底部に水滴などが付着していますので、タオルなどを使用して拭き取ってください。
※下図のピンを押すと水が漏れるので触れないでください。
- ②上部キャップを外します。
- ③水タンク内にある抗菌カートリッジを左に回して取り外します。



お手入れ方法



注意

必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

本体

中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って本体の汚れを取り除いてください。

※本体の水洗いは絶対にしないでください。故障の原因となります。

※シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色やキズの原因となります。

ミスト吹出口

水道水の水質が固い場合は、ミスト吹出口にスケール（水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白い物）が溜まりやすくなります。2、3日に1回を目安に、ミスト吹出口を取り外し中性洗剤で洗って、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。

※お手入れをしないまま使用を継続すると、汚れや水アカにより赤カビの発生や異臭の原因となります。

タンク内

タンク内の水は常に新しい水道水と入れ替えてください。

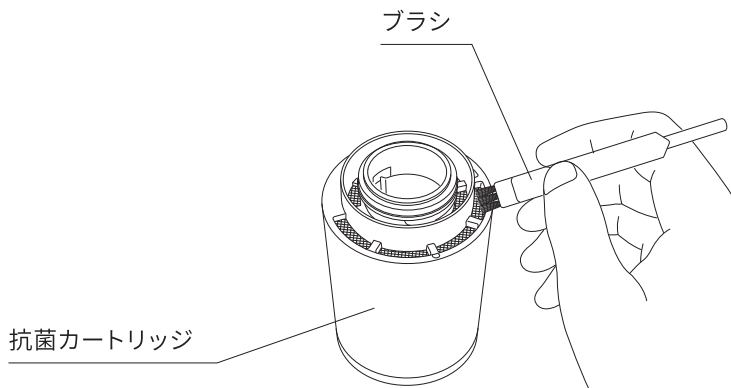
※洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

アロマボックス

アロマボックス内のフェルトを取り出して、中性洗剤でよく洗い柔らかい布で拭き取ってください。残り香が気になる場合は何回か洗いを繰り返してください。

抗菌カートリッジ

抗菌カートリッジの網目部分を付属のクリーニングブラシで優しく洗い、内部の汚れを水で振り洗いしてください。抗菌カートリッジ内部が水アカなどで汚れている場合、水の流れが悪くなり、過水エラーの原因となります。



水槽

2、3日に1回を目安に、水槽内の水を捨て、柔らかい濡れた布で汚れを拭き取ってください。

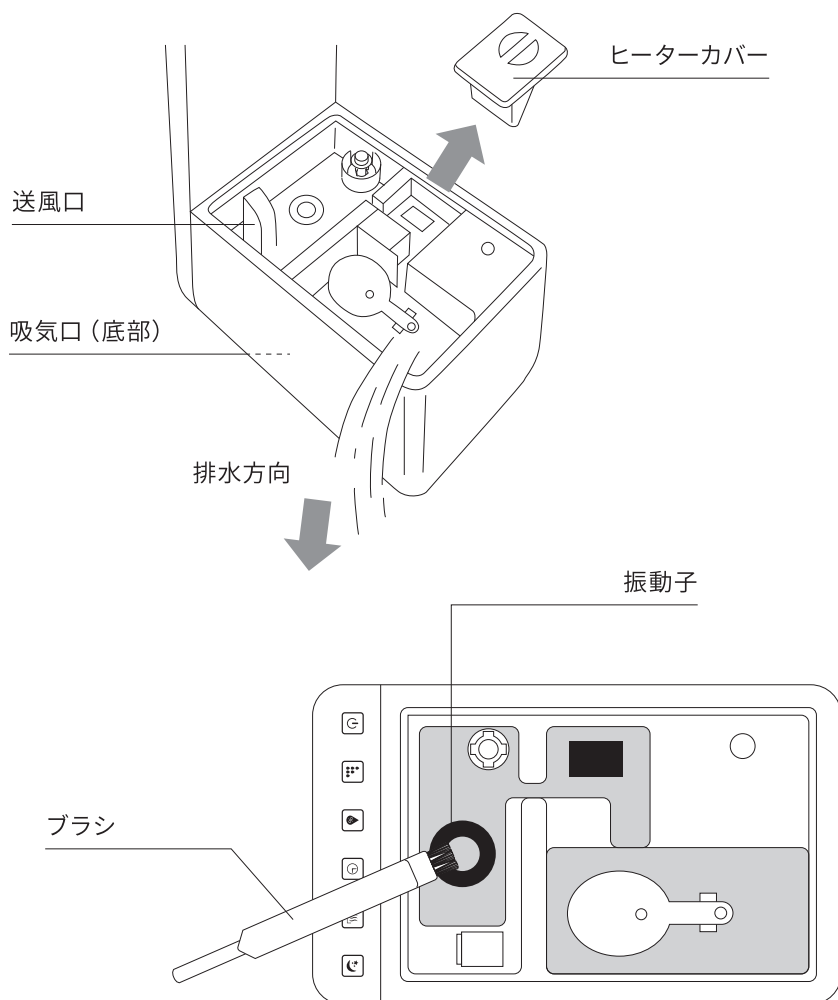
※送風口に水が入らないよう、必ず排水方向から排水してください。

※水槽に直接水を入れることはしないでください。

※洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

※振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやみがき粉などで絶対にこすらないでください。変形したりキズが付いたりすると加湿量が弱くなったり故障の原因となります。

※赤カビが発生した場合は重曹水をスプレーボトルに入れ、付着箇所に吹きかけ、柔らかい濡れた布でよく拭き取ってください。（重曹水：ぬるま湯250mlに対し、重曹大さじ2杯をよくかき混ぜたもの）



排水方法（タンク内）



注意

必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。
電源コードの抜き差しは濡れた手でやらないでください。

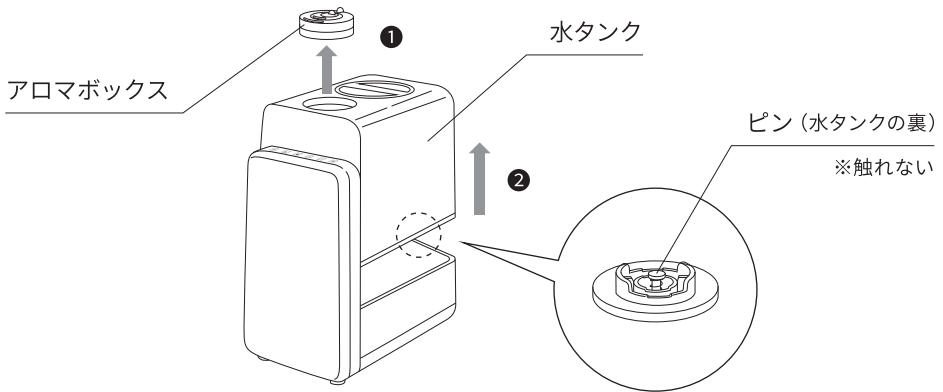
- タンク内の水は常に新しい水道水を入れ、本体内部を定期的に清掃し、常に清潔に保ってください。
- 排水の際にタンクを床に落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えたりしないでください。タンクにヒビが入り水漏れの原因となります。

①アロマボックスを取り外します。

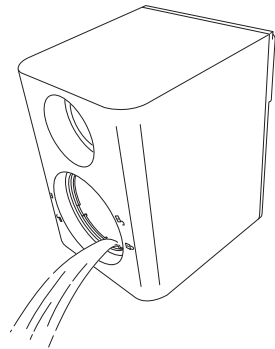
②タンクをまっすぐ垂直に持ち上げます。

※タンク底部に水滴などが付着していますので、タオルなどを使用して拭き取ってください。

※水タンク裏のピンを押すと水が漏れるので触れないでください。



③上部キャップを取り外し、タンク内の水を排水します。



④タンクを本体にセットしてアロマボックスを取り付けます。

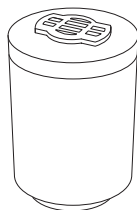
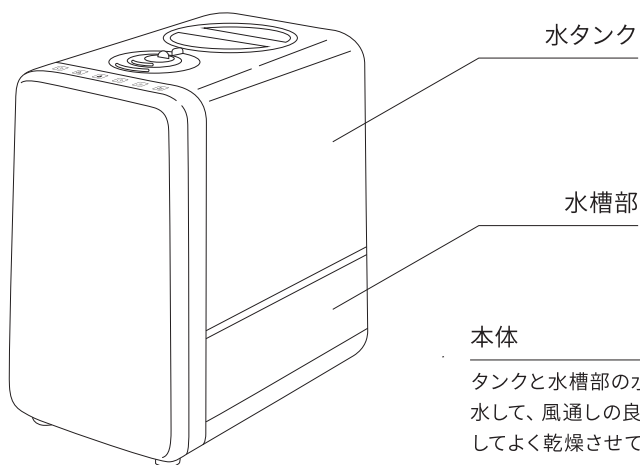
保管について



注意

必ずお手入れをしてしっかりと乾燥させてから保管してください。
汚れや水分が残ったまま保管するとカビや悪臭の原因となります。

- タンクと水槽部の水をしっかりと排水して、風通しの良い場所で陰干ししてよく乾燥させてください。
- 抗菌カートリッジは保管する前に約1週間ほど自然乾燥させてください。
- 取扱説明書と一緒に買い上げ時のポリ袋に入れて保管するか、ポリ袋などをかぶせ高温多湿の場所を避け、立てて保管してください。また、上に重いものを置かないでください。



抗菌カートリッジ

約1週間ほど自然乾燥
させてください。

故障かなと思ったら

使用中に異常だと感じた時は下記の点をご確認ください。それでも改善しない場合はすぐに使用を中止し、カスタマーセンター（ナビダイヤル：0570-039-777）までご連絡ください。

症 状	ご確認ください。
電源を入れても動かない	●電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをしっかりとコンセントに差し込んでください。 ●「Err」が点滅していませんか？ →漏水エラーです。タンクに水道水を入れてください。
ミストが出ない	●設定湿度が現在の湿度より低くなっていますか？ →本製品は設定湿度以上になると動作を自動的に停止します。 ●振動子に汚れが付着していませんか？ →「お手入れ方法」のページを参照してください。
警告音が鳴って運転を停止する	●タンクは正しくセットされていますか？ →タンクを正しくセットしてください。 ●タンクの水が少なくなっていますか？ →水道水を補給してください。
タンクと本体の間から水が漏れる	●タンクにヒビが入っていませんか？ →タンクにヒビが入っている場合は使用を中止してください。 ●直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用していませんか？ →加湿器本体が暖まる環境では使用しないでください。タンク内の気圧が上がり、水があふれる原因となります。 ●ピン用パッキンがはずれていたり、異物が挟まっていますか？ →正しくセットしてください。
本体周辺や床が濡れる	●加湿量が大きくなっていませんか？ →設定湿度を調節してください。また床や低い地で使用すると濡れやすくなります。 ●室内温度が低くなっていませんか？ →低い温度で使用すると水が蒸発しづらくなります。室温18℃以上での使用をおすすめします。
市販の湿度計と加湿器の現在湿度の表示が異なる	●本製品に搭載している湿度センサーと市販品の湿度計では感知方式や構造（アナログ式）などの違いにより、湿度表示が異なる場合があります。また空気の流れの良い場所と悪い場所では湿度表示が異なる場合があります。
白い粉が周りに付く	●白い粉は水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分で、有害なものではありません。付着した場合は柔らかい布ですぐに拭き取ってください。

※上記の確認をしても、症状が改善されなかった場合は、カスタマセンターまでご連絡ください。

※お客様自身での改造、加工は危険ですので絶対に行わないでください。

製品仕様

品 番	lck01-21
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	105W
外 形 寸 法 (約)	幅177mm×奥行き282mm×高さ303mm
製 品 質 量 (約)	2.3kg
タ ン ク 容 量 (約)	6L (抗菌カートリッジ付き)
コ ー ド 長 さ (約)	1.8m
加 湿 量	加熱ON:加湿強500ml/h、加湿中300ml/h、加湿弱180ml/h 加熱OFF:加湿強420ml/h、加湿中210ml/h、加湿弱110ml/h
付 属 品	リモコン、クリーニングブラシ、アロマ用フェルト (3枚)
適 応 床 面 積	木造和室8.5畳、プレハブ洋室14畳
製 造 国	中国

保証書

品名	上部給水式 ハイブリッド加湿器	品番	lck01-21	お買い上げ日	
保証期間	お買い上げ日より 1年間 （消耗品及び付属品は除く）				
販売店	（住所・店名）				
お名前		お電話番号			
ご住所					

無償交換規定

- 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合は、無償交換いたします。
- 保証期間内に故障し、無償交換を受ける場合には、お買い上げの販売店にレシート等の購買の証明となるものと本書を併せてご提示ください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証の対象外となります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な改造や修理による故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障、損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、公害や異常電圧による故障、損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常によって生じた故障、損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（業務使用、車両や船舶への搭載）で使用した場合の故障、損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
 - (ト) 本書のご提示無き場合。
 - (チ) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (リ) 転売品及び中古品（オークション購入等を含む）。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書の再発行はいたしません。大切に保管していつでも取り出せるようにしてください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過等についてご不明の場合は取扱説明書に記載の当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

加湿器はこまめに点検してください

このような症状は ☐ 製品の動作中に異常な音がる ☐ 本体が異常に熱くなる・焦げ臭いにおいがする
ありませんか？ ☐ その他の顕著な異常、故障、動作不良など

上記の異常が見受けられた場合は、故障や事故防止のため速やかに使用を中止し
当社カスタマーセンターにお問い合わせください。

販売元：モダンデコ株式会社  0570-039-777

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101 FAX 082-236-1298 営業時間 10:00～18:00